



SERIES TM-2500

ゲーマンねじり試験機

GEHMAN'S TORSION TESTER

概要

常温では柔軟な弾力を持つゴムも、低温になると分子運動が不活発になって、次第に硬化し、ガラス化温度(T_g)以下では凍結してゴム本来の機能が果たせなくなってしまいます。この現象は実用面で、たとえば極寒地帯で使用するタイヤや、成層圏を飛ぶ航空機の部品などに重大な影響を及ぼすことになります。

このように重大な意義をもつゴムの低温特性を評価する試験の中でもゲーマンねじり試験は、低温衝撃ぜい化試験と共に最もポピュラーな試験方法で、新しく制定された JIS K 6261 加硫ゴムの低温試験方法 および ISO 1432 にも採用されています。MODEL TM-2520、TM-2530 ゲーマンねじり試験は JIS に規定された機能・性能を完全に満足し、さらに計測・データ処理の自動化とデスクトップの極めて使いやすい試験機となっています。



MODEL TM 2530



株式会社上島製作所
UESHIMA SEISAKUSHO CO.,LTD

特 長

4個までの試験片が測定でき、JIS K6261 に推奨されているように、低温ねじり合成が既知の試験片も含めて同時に試験できるため、信頼性の高いデータが得られます。

ディスプレイ画面表示およびカラープリンタで得られる測定データのグラフは、温度-ねじれ角曲線だけでなく、温度-見かけのねじりモジュラス(G)のグラフも計算され、表示および記録されます。

試験で得られた温度-ねじれ角曲線から JIS で定められたそれぞれの比モジュラスの値に対する温度のほか、ゴムの低温特性を示す重要なパラメータであるガラス転移温度(Tg)も、特殊なソフトウェア技法により求めることができます。

仕 様

機種	卓上ドライアイス投入型	冷凍機装備型
1.型式	TM-2520	TM-2530
2.試験片寸法	幅 3mm × 厚さ 2mm × 長さ 40mm	
3.試験片数	4 個同時測定可能	
4.温度範囲	70 ~ 20	
5.温度上昇	5 間隔 (各測定温度で 5 分間状態調節)	
6.冷却方法	ドライアイス冷却方式	二元冷凍機方式
7.冷媒液	エタノール 3 ㍓	エタノール 18 ㍓
8.冷却槽	ステンレス製デュワー瓶	ステンレス断熱槽(SUS304) W500 × D200 × H200 20 ㍓
9.温度表示	0.1 検出 デジタル表示(測定中は CRT にも表示)	
10.ねじれ角度測定	ロータリーエンコーダ 最小角度表示 0.5 度	
11.データ処理内容	<ul style="list-style-type: none"> ・各比モジュラスの値に対する温度(t2 t5 t20 t100) ・室温時の見掛けのねじれモジュラス ・ガラス転移温度 ・作図機能 <ul style="list-style-type: none"> ・温度/ねじれ角曲線 ・温度/見掛けのねじりモジュラス線(CRT 表示およびプリンタ記録) 	
12.電源	AC100V 15KVA 50/60Hz	本体: AC200V 4KVA 50/60Hz データ処理: AC100V 0.5KVA 50/60Hz
13.外形寸法	W320 × D530 × H900mm	W800 × D710 × H1520mm

<http://www.ueshima-seisakusho.com>

E-mail:sales@ueshima-seisakusho.com

Ueshima

株式会社 上島製作所

本社・工場 〒186-0011 東京都国立市谷保1053-1
TEL.042-572-1397 FAX.042-573-1520
大阪営業所 〒540-0038 大阪市中央区内淡路町1-3-14橋本ビル402
TEL.06-6942-1631 FAX.06-6942-9702

■UESHIMA製品に関するご意見、ご質問見積等のご請求、お問い合わせ